

# 木材ニューズレター

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(17年10月分)

1. 調査実施期間 平成17年 9月20日 ~ 10月10日
2. 調査実施方法  
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、FAXによりアンケート調査票を送受することにより実施した。  
10月分の回答企業数は36社、回収率は63.2%である。
3. 判断指数の算出方法  
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		17/10月	11月	12月
仕入動向	国産材	5.0	6.7	6.7
	外材	1.6	3.2	3.2
販売動向	国産材	0.0	5.0	8.3
	外材	6.3	7.8	3.1
在庫動向	国産材	1.7	8.3	5.0
	外材	11.3	8.1	6.5

仕入れは、11~12月に国産材、外材ともマイナス幅を若干大きくして横ばいの動き。販売は、国産材がゼロから小さなマイナス幅へとやや後退を示し、外材は10~11月プラス推移だが、12月には小さなマイナスと減少傾向である。在庫の10~12月は、国産材、外材とも小さなマイナス幅で伸び縮みあるがほぼ横ばいの推移である。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	17/10月	11月	12月
スギ正角(グリーン)	0.0	2.0	0.0
スギ正角(KD)	0.0	0.0	2.1
ヒノキ正角	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角	2.3	0.0	2.3
米ツガ正角(現地挽)	14.3	9.5	7.1
米ツガ防腐土台角	5.0	5.0	5.0
米ツガ割物(現地挽)	15.0	10.0	7.5
米マツ平角	21.4	14.3	4.8
北洋アカマツタルキ(現地挽)	2.4	9.5	2.4
ホワイトウッド集成管柱	5.0	0.0	2.6
レッドウッド集成平角	0.0	2.6	0.0
型枠合板(国産)	3.1	3.1	0.0
型枠合板(輸入)	2.8	2.8	2.8
針葉樹合板	2.9	0.0	2.9

スギ構造材は、10~12月ゼロ、小さなマイナス、またヒノキ構造材はゼロ、小さなプラスと横ばいである。米ツガの正角、土台等若干プラス幅縮小だが概ね好調である。米マツ平角は大きなプラスを11~12月大幅減少させ、小さなプラス幅となる。北洋アカマツタルキは小さなプラス幅で出入りあるが着実な動きである。ホワイトウッド集成管柱、レッドウッド集成平角はゼロ、小さなプラスと堅調である。  
合板はマイナス基調からゼロ、プラス幅と回復傾向がみられる。

<参考>木材製品の荷動き・価格先行動向調査

(数値は回答に対する割合)

1. 荷動き

単位：%

品目		17/10月	11月	12月	
仕入動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	23.3	6.7	6.7
		横ばい	50.0	76.7	76.7
		やや減少	20.0	13.3	13.3
		減少	6.7	3.3	3.3
	外材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	22.6	6.5	9.7
		横ばい	51.6	80.6	74.2
		やや減少	25.8	12.9	16.1
		減少	0.0	0.0	0.0
販売動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	20.0	10.0	6.7
		横ばい	53.3	73.3	73.3
		やや減少	20.0	13.3	16.7
		減少	6.7	3.3	3.3
	外材	増加	3.1	0.0	0.0
		やや増加	28.1	28.1	9.4
		横ばい	46.9	59.4	75.0
		やや減少	21.9	12.5	15.6
		減少	0.0	0.0	0.0
在庫動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	16.7	3.3	6.7
		横ばい	66.7	80.0	80.0
		やや減少	13.3	13.3	10.0
		減少	3.3	3.3	3.3
	外材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	6.5	6.5	3.2
		横ばい	64.5	71.0	80.6
		やや減少	29.0	22.6	16.1
		減少	0.0	0.0	0.0

2. 価格動向

品目		17/10月	11月	12月
スギ正角 (グリーン材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	4.0	0.0	0.0
	横ばい	92.0	96.0	100.0
	やや下落	4.0	4.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
スギ正角 (KD材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	4.2	4.2	0.0
	横ばい	91.7	91.7	95.8
	やや下落	4.2	4.2	4.2
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ正角 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	100.0	100.0	100.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角 12.0×12.0cm ×4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	4.5	0.0	4.5
	横ばい	95.5	100.0	95.5
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0

品目		17/10月	11月	12月
米ツガ正角 (現地挽) 9.0×9.0cm 10.5×10.5cm ×3~4m	上昇	0.0	0.0	4.8
	やや上昇	28.6	19.0	4.8
	横ばい	71.4	81.0	90.5
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ防腐 土台角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	10.0	10.0	10.0
	横ばい	90.0	90.0	90.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ割物 (現地挽)	上昇	0.0	0.0	5.0
	やや上昇	30.0	20.0	5.0
	横ばい	70.0	80.0	90.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米マツ平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	42.9	23.8	9.5
	横ばい	57.1	76.2	90.5
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
北洋アカマツ タルキ (現地挽)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	4.8	19.0	4.8
	横ばい	95.2	81.0	95.2
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ホワイトウッド 集成管柱 (5層国内産)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	15.0	10.0	5.3
	横ばい	60.0	80.0	94.7
	やや下落	25.0	10.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
レッドウッド 集成平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	5.3	5.3	0.0
	横ばい	89.5	94.7	100.0
	やや下落	5.3	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (国産品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	6.3	0.0
	横ばい	93.8	93.8	100.0
	やや下落	6.3	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (輸入品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	5.6	0.0	5.6
	横ばい	83.3	94.4	94.4
	やや下落	11.1	5.6	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
針葉樹 構造用合板	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	11.8	5.9	5.9
	横ばい	70.6	88.2	94.1
	やや下落	17.6	5.9	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0

<モニターからのコメント>

米マツ一般材丸太では、大手港湾木材のグリーン材値上げにも反応せず、製材販売価格は低迷が続き、丸太値上げのチャンスが無い。(東京:問屋)

秋需とまではいえないが、潮目は明らかに変わってきている。しかし価格面に動きが見られないのが気懸かりです。為替の円安も収益面で不安材料である。(東京:問屋)

南洋材、中国材共に産地は諸要因から強含み。特に石油価格の上昇がコストアップ要因という声が多い。(東京:問屋)

やっと底打ちしたような気がします。これが持続すれば良いのですが。(東京:問屋)

秋需本番の割りに迫力が足りないが、そこそこの動きで、小口ながら体は非常に忙しい。売り上げもまあまあ。(東京:問屋)

10月中旬から11月上旬が今年も勝敗を決す。(東京:問屋)

仕入高、販売価格横ばいと課題多い。(東京:問屋)

町場の大工相手の商売だからか、地域の関係か、リフォーム中心で体が忙しいだけ。5月から6月に比較すれば大分良いが、金額は上がりません。(東京:仲買小売)

今年は年初からずーっと悲観的なコメントで過ごしてきたが、ここで何とかプラス志向で考えたいと思うが、どうにも材が動かない。(東京:仲買小売)

メドークリーク(株)(カナダ)の日本向け供給先行きが気になる。その商品に代わる良材が見つからないため。(東海:仲買小売)